

平成27年第9回(8月)袖ヶ浦市教育委員会定例会議事録

- 1 開催日時 平成27年8月20日(木) 午後2時35分開会
午後3時15分閉会

- 2 開催場所 市役所2階第一会議室

- 3 出席者

委員長	多田 正行	委員長職務代理者	山口 修
委員	福島 友子	委員	中村 伸子
教育長	川島 悟		

(欠席委員)

なし

- 4 出席職員

教育部長	鈴木 和博	教育部次長 (兼教育総務課長)	森田 泰弘
教育部参事 (兼生涯学習課長)	原田 光雄	学校教育課長 (兼総合教育センター所長)	小川 幸男
体育振興課長	林 健司	学校教育課副参事	井関 徹太郎
総合教育センター副参事	佐々木 伸司	郷土博物館副館長	石渡 悟
中央図書館館長	簀島 正広	教育総務課副参事	溝口 輝
教育総務課副参事	中山 久江	教育総務課主任主事	山田 倫志

- 5 傍聴定員と傍聴人数

傍聴定員	5人
傍聴人数	0人

- 6 議 題

日程第1 前回会議録の承認について

日程第2 今回会議録署名人の選出について

日程第3 教育長・教育部長報告

日程第4 報告

報告第1号 臨時代理の報告について（平成27年度一般会計予算（第2号））

7 議 事

日程第1 前回会議録の承認について

委員長 前回定例会会議録の承認について賛成の挙手を求める。

委員長 全員一致で承認されました。

日程第2 今回会議録署名人の選出について

委員長 中村委員を指名した。

日程第3 教育長・教育部長報告

委員長 教育長、教育部長に報告を求める。

教育長 第3回社会教育委員会議（7月15日）、第2回第三次子ども読書活動推進計画策定検討委員会（7月17日）、第44回子どもスポーツ大会（7月26日）、第20回民謡舞踊連盟チャリティーショー（7月26日）、第1回袖ヶ浦市立学校給食センター運営委員会（7月28日）、教育講演会（7月30日）、第20回そでがうらわんぱくクエスト（7月28日～8月2日）、袖ヶ浦市教職員組合「教育長と語る会」（8月4日）初期（3年目）教職員研修会（8月5日）、第2回文化財審議会（8月6日）、校長会三役協議会（8月7日）、プロ野球イースタンリーグ公式戦2015（8月8日）、袖ヶ浦 day（8月10日）に出席した。

教育部長 第2回公民館運営審議会（7月17日）、第65回千葉県民体育大会結団式・壮行会（8月5日）に出席した。

日程第4 報告

報告第1号 臨時代理の報告について（平成27年度一般会計予算（第2号））

委員長 事務局に説明を求める。

教育総務課長 平成27年第3回(9月招集)議会定例会に付議する教育委員会に係る予算について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、市長より意見を求められたものである。

本件は、教育委員会の議決を要する案件であるが、急施を要する案件であり、教育委員会を招集する時間がなかったため、袖ヶ浦市教育委員会行政組織規則第8条第1項の規定により、教育委員会に係る平成27年度一般会計補正予算(第2号)予算議案に同意することについて、平成27年8月3日付けで教育長が臨時に代理議決したので報告するものである。

主な補正内容としては、歳入では、教育総務費委託金として道徳教育推進校研究事業委託金200千円増、雑入として千葉県スポーツ振興基金助成金200千円増であり、歳入総額405千円増である。

歳出では、小学校教育課程振興事業の庁用器具費で根形小学校サッカーゴール購入不足分33千円増、中学校教育課程振興事業の庁用器具費で根形中学校サッカーゴール購入不足分417千円増、小・中学校道徳教育推進校研究事業の一般消耗品費で小・中学校ともに101千円増、郷土博物館施設管理事業の工事請負費で洋式トイレ改修工事追加分1,830千円増、総合型地域スポーツクラブ活性化事業として講師・審判謝金等を含む200千円増であり、教育部所管の補正としては、歳出総額3,707千円増である。

委員長 報告第1号について委員に質疑を求める。

山口委員長

職務代理者 サッカーゴールの価格について伺いたい。

学校教育課長

小学校用サッカーゴールの価格は266千円、中学校用は437千円である。

山口委員長

職務代理者 千葉県スポーツ振興基金助成金200千円の用途について伺いたい。

体育振興課長

長浦地区総合型地域スポーツクラブのナガックスが開催するふれあいフェスタのイベント経費に充当する。内訳としては、歳出予算に計上したとおり、各種目の表彰記念品代やポスター・リーフレット印刷代等として使用する。

山口委員長

職務代理者 郷土博物館施設管理事業の洋式トイレ改修工事の追加分について伺いたい。

郷土博物館副館長 県の観光地魅力アップ整備事業補助金を受けたことにより、洋式トイレ改修を当初2基から4基へと増やしたことに伴う増額であり、改修の内訳としては、進藤家に1基、本館に3基となっている。

なお、補助金にかかる歳入は、商工費補助金として計上されている。

(その他質疑なし)

以上会議の顛末を録し、ここに署名します。

署名人

署名人

署名人